

かわらばん



1. 2026年4月発行(不定期)
2. 発行責任者:日本基督教団
関東教区教会婦人会連合
3. 代表 林原淑子
4. Mail : aimorishow
@gmail.com

関東教区(新潟地区、群馬地区、栃木地区、茨城地区、埼玉地区)にある教会の婦人の連帯強化と宣教活動推進に貢献する目的のため、お便りを発行します。



大変だー！
お金が足りない！このままだと総会も
開けなくなる！



どうしたの？教えて！



教区自主会費は、1998年度より一人 390 円/年でしたが、会員数の減少(2015年1957名、2025年1274名)が続く中、昨今の郵送料や運賃の値上げ等により、会計を取り巻く状況は年々厳しくなっております。

そして2027年度からは、総会の開催資金の蓄えであった「持ち回り金」も 無くなり、総会費用全額を、一般会計で賄う事になります。

皆様からはメールアドレスの登録、配布物の手渡しなどの御協力をいただき、メールでの配信、新たに Zoom を使ったの委員会開催、活動内容の見直しなど、経費削減の努力も重ねておりますが、このままでは一般会計の繰越金が減少し、近々には繰越金も底をつく見通しです。

そこで、次のように、提案していきたいと考えております。

【規約第8条 本連合の会計は各教会婦人会の自主会費をもってまかなうことを原則とする】に照らし、今後も教区教会婦人会連合の自主活動を継続するために、自主会費の値上げを提案致します。

2026 年度総会に上記の議案を提出し、皆様のご支持とご承認を頂ければ、2027 年度の予算から反映させたいと存じます。

なお値上げの金額は、2027 年度に予想される支出について検討を重ねた結果、現時点では 1 人 100 円増の 490 円/年が、今後の自主活動を維持するために必要な金額と試算しております。

現在の厳しい財政状況をご理解いただき、この提案をご承認いただきたく
お願い申し上げます。

ご意見を各地区委員長にお寄せ下されれば幸いです。



～編集後記～教区の厳しい会計状況を皆様を知っていただきたく、「かわらばん No.2」を作成致しました。皆様のご理解とご協力をお願い致します。(大熊真弓、小島美香)